

様式第5号（第4条関係）

政務活動費使用計画書

平成29年6月1日

久慈市議会議長 様

会 派 名 新政会

代表者名 澤 里 富 雄

政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり提出します。

使 途	☒ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
実施期間	平成29年7月3日～平成29年7月5日				
実施場所	三重県庁／三重県多気郡明和町役場／奈良県生駒市役所				
参加者名	澤里富雄（会長）・上山昭彦（幹事長）・泉川博明・山田光・岩城元 及び 中平浩志（議長）				
予 算 額					
内 容	三重県庁・明和町 久慈市の総合政策を推進するため、「重点戦略」のプロジェクト1番目にある「くじの魅力発信プロジェクト」では、教育旅行・体験型観光の受け入れ体制を強化し、当市の魅力を効果的に情報発信し交流人口の拡大に取り組むことが明記され、主な取り組みとして「①おもてなしと魅力発信の体制強化」「②体験インストラクター・観光ガイドの人材育成などの推進」が盛り込まれている。 また、「基礎戦略」においても、「資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり」や「資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり」として、地域の特性と課題を踏まえ交流を強化し、地域経済の活性化に繋がる交流人口の拡大を推進すること等が謳われていることから、三重県が「日本一バリアフリー観光県」推進宣言を行い、バリアフリー観光ガイドを発行するなど、当市では大きく遅れていると考えられるバリアフリー観光について、先進地であり具体的な活動団体が事業を推進し実績を収めている三重県の視察研修が有効であるとする。 さらに関連する施策として、三重県の明和町における高齢化に向けたヘルスツアーの取り組みやヘルスツーリズム長期ビジョンのガイド養成を視察研修することで、今後久慈市の総合政策に具体的な提言を行うにあたり成果が見込まれることから実施する視察である。				

	生駒市 現在の主要なエネルギーである化石燃料は、限りある資源であり太陽光や水力、風力等は、一度利用しても再生が可能なエネルギーである。国においてもさらなる導入・普及を促進し、当市では、太陽光発電を主体にいくつかの事業者が市内に太陽光発電所を設置している中、調査等が行われているが風力や小水力発電は大きく遅延しているのが現状である。 当市では、特に小水力発電に関し、再生エネルギーの中にあって最も関心が少ない事業ではあるが、久慈地域の久慈川・長内川・夏井川や付随する用水路等の設置状況と水道水として滝地区から取水している現況等から、小水力発電に取り組める環境が存在するものと考えことから、水道事業として全国で初めて再生可能エネルギーの固定価格買取制度 (FIT) を利用した小水力発電施設を設置し運用している、生駒市現地での視察研修を実施することにより当市の施策として小水力発電への取り組みが加速するとともに、自治体としての、温室効果ガスの削減にも重要な取り組みとなることや、環境関連産業の育成や地域雇用の創出など地域経済対策としての効果も期待されることから視察を行う。
行 程	別紙

平成 29 年度 岩手県久慈市議会新政会 行政視察日程表

期 間：平成 29 年 7 月 3 日（月）～ 7 月 5 日（水）

月 日	行 程	視察・見学地	宿泊地
7 月 3 日 （月）	久慈市 ⇒ 花巻空港 ⇒ 名古屋小牧空港 ⇒ 自家用車 FDA352 便 レンタカー 議会棟 05:00 発 08:55 発 / 10:10 着 10:10 着 / 10:30 出 ⇒ 三重県庁研修 ⇒ 皇學館大学 ⇒ 伊勢市《宿泊》 レンタカー レンタカー 13:30～15:00 15:30～16:30 16:30～17:00	◎三重県庁 ○日本一のバリアフリー観光地について ・「日本一バリアフリー観光県」推進宣言の効果について ・バリアフリーと観光の関わりについて ・バリアフリー観光とヘルスツーリズムの関わりについて 〒514-8570 三重県津市広明町13 TEL: [REDACTED] ◎皇學館大学 千田良仁准教授 ○ヘルスツーリズムについて 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町1704 / TEL 0596-22-0201	宿泊 伊勢シティホテルアネックス 〒516-0073 三重県伊勢市吹上2-5-11 電話：0596-22-5100
7 月 4 日 （火）	ホテル ⇒ 明和町研修 ⇒ 伊勢市観光協会 レンタカー レンタカー ボランティアガイド 08:20～08:50 09:00～10:30 10:30～11:00 11:00～13:00 ⇒ 檀原考古学研究所附属博物館 ⇒ 奈良市《宿泊》 レンタカー レンタカー 13:00～15:30 15:30～17:00	◎明和町 ○ヘルスツーリズムについて ・高齢化に向けた取り組みについて ・ヘルスツアーの取り組みについて ・ヘルスツーリズム長期ビジョンのガイド養成について 〒515-0332 三重県多気郡明和町大字馬之上945 / TEL 0596-52-7111 ◎伊勢市観光協会 ○ボランティアガイドについて ・ボランティアガイドの取組内容について ・観光客のニーズについて ・ガイド料について 〒516-0074 三重県伊勢市本町16-2 TEL: [REDACTED] ◎檀原考古学研究所 ○飛鳥文化と久慈のつながりについて 〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2 TEL: [REDACTED]	宿泊 ホテルサンルート奈良 〒630-8301 奈良県奈良市高畑町1110 電話 0742-22-5151
7 月 5 日 （水）	ホテル ⇒ 生駒市山崎浄水場 ⇒ レンタカー レンタカー 08:30～09:30 09:30～11:00 ⇒ 名古屋小牧空港 ⇒ 花巻空港 ⇒ 久慈市 レンタカー FDA357 便 自家用車 16:00 着 17:10 発 / 18:20 着 18:45 出発 22:00 着	◎生駒市役所 ○小水力発電について ・導入経緯について ・固定価格買取制度の利点と欠点について ・運営する上での課題について 〒630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号 TEL: [REDACTED] 山崎浄水場 奈良県生駒市山崎町18-7 TEL: [REDACTED]	

■視察者名簿

- ・新代会 会長 澤 里 富 雄（さわさと とみお）
上 山 昭 彦（かみやま あきひこ）
岩 城 元（いわき げん）
山 田 光（やまだ ひかる）
泉 川 博 明（いずみかわ ひろあき）
- ・議 長 中 平 浩 志（なかたい こうし）

■質問事項

日本一のバリアフリー観光地について

○「日本一バリアフリー観光県」推進宣言の効果について

推進宣言することにより、どのような方面にどのような影響や効果をもたらしたのか。

○バリアフリーと観光の関わりについて

上記質問に関連し、観光庁では、ユニバーサルツーリズムに対応した観光地づくりを推奨している中、三重県内では早期にバリアフリースターセンターを開設するなど、観光地への誘客を推進しているが、次の点について伺いたい。

- ・誘客量に変化があったか。
- ・どのようなタイプの来訪者に影響が出たか。
- ・お客様のスタイルや観光形態に変化が現れたか。
- ・観光地のバリアフリー化の進捗状況は。
- ・今後のバリアフリー観光推進策をどのように進めるか。

○バリアフリー観光とヘルスツーリズムの関わりについて

三重県が推進するバリアフリー観光は、施設の一般的なバリアフリー情報だけでなく、障がい者、高齢者、妊婦、杖やベビーカーの利用者など移動に困難を伴う方々が、行きたいところ、楽しみたいことを実現できるよう、「パーソナルバリアフリー基準」で施設を紹介している。

「すべての人々に対し、科学的根拠に基づく健康増進を理念に、旅をきっかけに健康増進・維持・回復・疾病予防に寄与する」もの、としているヘルスツーリズムは、バリアフリー観光で訪れるお客様へも十分観光としてアピールできる手段であると考えてるが、「バリアフリー観光」と「ヘルスツーリズム」を組み合わせた事業の取り組みへの考えを伺いたい。

■視察者名簿

- ・新政会 会長 澤 里 富 雄（さわさと とみお）
上 山 昭 彦（かみやま あきひこ）
岩 城 元（いわき げん）
山 田 光（やまだ ひかる）
泉 川 博 明（いずみかわ ひろあき）
- ・議 長 中 平 浩 志（なかたい こうし）

■質問事項

ヘルスツーリズムについて

○高齢化に向けた取り組みについて

高齢社会が進捗する過程において、すべての高齢者が楽しめるようなヘルスツーリズムへの取り組みが求められるが、高齢者の健康増進・医療費削減及び関係新産業の創出を目指している事業への取り組みについて伺いたい。

○ヘルスツアーの取り組みについて

ヘルスツーリズム導入事業において、意識調査やワークショップを開催するほか、健康アップモニターツアーも考えているようだが、モニターツアーの具体的な取組状況について伺いたい。

○ヘルスツーリズム長期ビジョンのガイド養成について

地方創生推進にあたり、久慈市と明和町はヘルスツーリズム導入による自治体連携健康づくりのまち推進事業を、ヘルスツーリズムをキーとした自治体連携事業として実施することになる。

明和町では「ヘルスツーリズム長期ビジョン」を策定し、ワークショップ等の開催など、関係者の意識高揚を行いながら住民の健康づくりに対する満足度を向上するとともに、ガイド等も養成していくこととしているが、ガイド養成の手法及びガイドの運営体制等について伺いたい。

■視察者名簿

- ・新政会 会長 澤 里 富 雄（さわさと とみお）
上 山 昭 彦（かみやま あきひこ）
岩 城 元（いわき げん）
山 田 光（やまだ ひかる）
泉 川 博 明（いずみかわ ひろあき）
- ・議 長 中 平 浩 志（なかたい こうし）

■質問事項

小水力発電について

水道事業として全国で初めて再生可能エネルギーの固定価格買取（FIT）を利用した小水力発電施設を設置し運用しているが、次の点について伺いたい。

- ・導入経緯について
- ・固定価格買取制度の利点と欠点について
- ・運営する上での課題について